

# 今月のおすすめ絵本 ~10月号~

## あそびの杜保育園

保育園の子ども達の中には、お兄ちゃんやお姉ちゃんになる子がたくさんいます。2歳でお兄ちゃんになる子…5歳でお姉ちゃんになる子…。年齢はそれぞれですが、 どの子も「うれしい」気持ちと「寂しい」気持ちを感じるようです。そして、子ども達だけでなく、パパやママも新しい誕生の「うれしさ」と「不安」の気持ちを感じることでしょう。 今月はおにいちゃんになったきみへ、おねえちゃんになったあなたへ・・・そして、きょうだい児が誕生したパパ・ママにぜひ読んでほしい…そんな絵本をご紹介します。



### 「ちょっとだけ」

瀧村有子さく/鈴木永子え 福音館書店

おねえちゃんになったなっちゃんが、赤ちゃんが生まれて忙しそうで、大変そうなママを思い、本当はたくさんやってほしいことを「ちょっとだけ」と自分にいいきかせて、

「おねえちゃんなんだから、じぶんでやらなくちゃ」と頑張っているお話です。

ちょっとしたきっかけで本当の気持ちが言えたなっちゃん・・・ママも同じだったね。

## 「おねえちゃんになるんだよ」 ひらたみどり作/絵 リーブル出版



あやたんのママのおなかには、あやたんの弟か妹がいます。 あやたんもそのことがよーくわかっていて、ママが困らないように、

一人で遊んだり、家事のお手伝いをしたりしていました。

ある日お母さんはおなかが痛くなり病院へ…そしてあやたんの弟が生まれました。 ママのおなかから赤ちゃんが産まれ、あやたんはそっとママに聞きました。

「あかちゃんがうまれたから、もうわたしをだっこできる?」・・・ずっと待ってたんだね。

## 「おねえさんになるひ」

ローレンス・アンホルトぶん/キャサリン・アンホルトえ

赤ちゃんが生まれてくることが待ち遠しいソフィー。季節がいくつも変わるほど待ち、ようやく弟が生まれました。「赤ちゃんが生まれたら一緒に遊べるよ」ってパパやママは言ったのに、遊ぶどころか、ソフィーはいつも「がまん」ばかり。

「いつになったらあかちゃんはかえるの?」って聞いたら「どこにもかえらない。ずっといるのよ」って。あんなに待ち遠しかったはずのに、

「あかちゃんなんかいらない!もう あかちゃんなんか、どっかいっちゃえ!」って 叫んじゃった。本心だけど本心じゃない心の声。気づいてくれたのは・・・



「わたし おねえちゃんになります」 あいざわふみ こぐま社

もうすぐお姉ちゃんになるうたちゃんは、あかちゃんにいっぱいしてあげたい。でも、何をしてあげたらいいかわからないね。うたちゃんはポストを作って、森の動物たちにも「あかちゃんがきたら なにしてあげたらいいかなあ」っていっしょに考えてもらうことにしました。きつねやみみずく、くまにりす。動物たちがたくさんお手紙をくれました。あかちゃんにしてあげたいことがいっぱいあるうたおねえちゃんです。

「上の子の気持ち」・・・わかっているつもりだけれど、時間がない日々。 きょうだい児が生まれる時の子どもの気持ちが描かれている絵本を揃えました。

誰に言われたわけでもなく、子どもはママのおなかに赤ちゃんが来た時から、お兄ちゃんやお姉ちゃんになる心の準備をしているようです。子どもだから自分のことしか考えていない…なんて大間違い。「ママの役に立ちたい」「がまんする」「さみしい」「いいおねえちゃんになる」「おとうとなんてもういらない」…小さな心はたくさんの気持ちで大忙しです。難しい本を読まなくても、子どもと一緒に絵本を楽しむだけで自然と「子どもの心」に触れられる。・・・絵本はやっぱりすばらしい・・・。パパにもぜひ、読んでもらいたい絵本ばかりです。



徳間書店

おねえさんになるひ

「ぼくもだっこ」

西條剛央さく/大島妙子え 講談社

だっこが大好きなまもるくんに弟が生まれました。

弟が生まれてからは、お母さんはあかちゃんのお世話で忙しそうです。 寂しくなったまもるくんは家を飛び出してしまいました。

そこにぴょんぴょんうさぎの赤ちゃんが「だっこしてください」って。 「うん、いいよ」とまもるくんは抱っこしてあげました。すると、次から次へ いろいろな動物のあかちゃんが「だっこしてくだい」って。

いっぱいの赤ちゃんで、まもるくんはよろよろ…どっす―ん!! 赤ちゃんたちが「ママ―」と泣くと、みんなのママが迎えに来ました。 まもるくんも思わず「ママ―」って大声で泣きました。すると・・・



ぼくは おにいちゃん

5ひ:

「ぼくはおにいちゃん」 小野洋子さく/いもとようこ絵 佼成出版社

5ひきの赤ちゃんが生まれ、/ンタはお兄ちゃんになりました。うれしいような寂しいよう気持ちです。ママに「ぼくもだっこ」っていうと「あまえんぼうの/ンタ。

おにいちゃんになったんでしょ。」って言いました。赤ちゃんなんかいなければいいのに…て思っていると、ママに赤ちゃんのお散歩を頼まれました。

「**そうだ、このこたちをすててきちゃおう」**そう思った/ンタは、いろいろな方法

を考えました・・・。でも、/ンタは本当に意地悪なお兄ちゃんなのかしら??

「あかちゃんがやってきた」 角野栄子さく/はたこうしろう絵 福音館書店 ママと一緒の気持ちで赤ちゃんがやってくる準備をするケイくん。最初はママの おなかがちっとも 大きくなかったけれど、だんだん 大きくなって、ケイくんも 一緒にあかちゃんの準備をしました。ベビーバス やベビーベッド。あかちゃんと 遊ぶことをたくさん考えました。ママのおなかがどんどん 大きくなるように ケイくんはなんだか お兄ちゃんの準備をしているよう。



「お一い」おとうといてママのおなかに呼んでみた。生まれてきたのは・・・

#### 妊娠中のママ・パパに





そして、ちょっと子育てに悩んだ時にも…。

#### 命と性・・・

子どもにもわかりやすく描かれています。



